



2019年4月2日

2019シーズン巨人戦の野球中継と完全連動！ 「プロ野球・応援アド」を4/3よりスタート

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下博報堂DYメディアパートナーズ）は、試合展開に即して視聴者にアプローチ可能な広告ソリューション「プロ野球・応援アド」を開発しました。本「プロ野球・応援アド」を、株式会社BS日本（本社：東京都港区、代表取締役社長：中山良夫、以下BS日テレ）と協働で、4/3より、2019シーズン読売巨人軍主催の野球中継24試合において放送いたします。

<「プロ野球・応援アド」の特徴>

■野球中継の映像を残したまま、広告を送出

バーチャルCG合成技術とズームアウト機能を活用することにより、中継映像からスムーズにオリジナルCMにつながるため、視聴者は継続して野球中継を視聴することができます。

■試合展開に即した広告メッセージ

広告送出タイミングの試合展開（例えばスコアなど）に合わせ、事前に複数のCM素材を入稿しておくことで、展開に最も合ったCM素材を選択できるため、広告メッセージが視聴者の記憶に残りやすくなります。

■中継解説者を広告に起用

野球中継の視聴者にとって馴染みの深い解説者をオリジナルCMに起用。解説者を起用することで、野球中継と広告の親和性をさらに高めることができます。

<初回放送概要>

- 実施番組 : Fun! BASEBALL!! 「巨人—阪神」(BS日テレ)
- 放送日時 : 2019年4月3日(水) 18:00~20:54
- CM出演解説者 : 中畠清氏 他

「プロ野球・応援アド」は株式会社東通と共同開発した「フレキシブルアド※」システムを利用しておられます。今回、シーズンを通じて、野球解説者をオリジナルCMに起用することで、「フレキシブルアド」システムの利点をコンテンツ、クリエイティブの観点からも強化いたしました。博報堂DYメディアパートナーズは、さらなるテレビ番組ならびにテレビCMの価値向上を目指し、より統合的なテレビ広告手法の開発を積極的に進めてまいります。

※「フレキシブルアド」関連リース

生放送のテレビ番組と連動し、CM効果を高める広告配信システム「フレキシブルアド」を開発、リースを開始

https://www.hakuhodody-media.co.jp/newsrelease/service/20171122_20060.html

■本件に対するお問い合わせ

博報堂DYメディアパートナーズ 広報室 玉 TEL: 03-6441-9347